

2026年6月18日

## 輸送動向について（2026年5月分）

### 1. 輸送概況

国内景気は、一部において緩やかな回復が見られるものの、足元では中東情勢を巡る不透明感があり、個人消費は、原油価格高騰に伴う物価上昇により弱含みとなっている。当社においては、農産品・青果物や紙・パルプ等の減送により、本年の輸送実績は前年を下回った。

コンテナは、エコ関連物資が、中央新幹線建設工事に伴う発生土の減少により前年を下回ったほか、農産品・青果物は、前年に備蓄米の出荷があった影響により本年は減送となった。また、紙・パルプは、一部顧客における生産計画変更により前年を下回った。コンテナ全体では前年比91.1%となった。

車扱は、石油が、重油の価格高騰により需要が伸びず、前年を下回った。車扱全体では前年比99.1%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比93.1%となった。

### 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,381	1,515	91.1%	2,927	3,165	92.5%
車 扱	495	499	99.1%	1,130	1,119	101.0%
合 計	1,876	2,014	93.1%	4,057	4,285	94.7%

### 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	80	100	-20	80.0%
	化学工業品	124	124	0	100.1%
	化学薬品	86	87	-0	99.2%
	食料工業品	224	235	-10	95.3%
	紙・パルプ	156	173	-16	90.5%
	他工業品	95	97	-1	98.1%
	積合せ貨物	250	259	-9	96.5%
	自動車部品	63	61	2	104.5%
	家電・情報機器	27	28	-1	94.9%
	エコ関連物資	29	81	-52	36.4%
	その他	239	264	-24	90.8%
コンテナ計	1,381	1,515	-134	91.1%	
車 扱	石油	375	382	-6	98.2%
	セメント・石灰石	57	53	3	107.0%
	車 両	48	49	-1	97.4%
	そ の 他	14	14	-0	99.4%
	車 扱 計	495	499	-4	99.1%
合 計		1,876	2,014	-138	93.1%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)